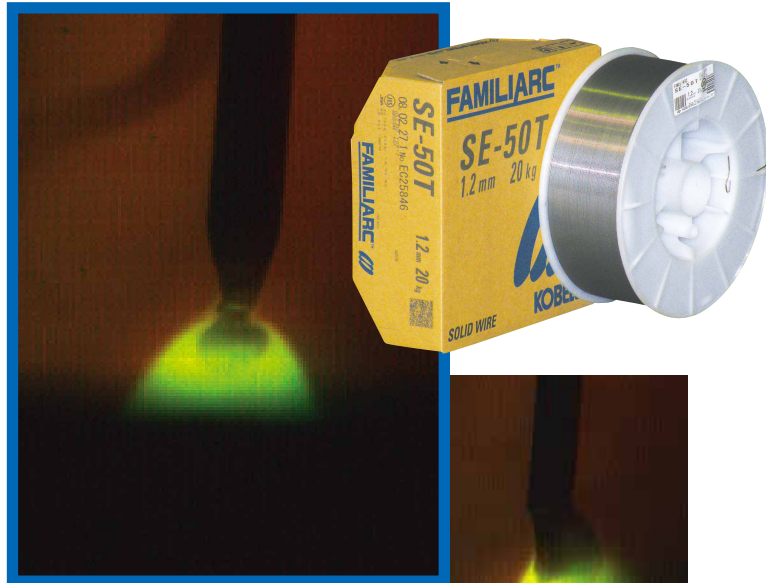


## 高品質ソリッドワイヤのスタンダード!!

### The Standard of High Quality Solid Wire



SEワイヤの溶滴移行例

従来ワイヤの溶滴移行

- 軟鋼～490MPa級鋼用  
ガスシールドアーク溶接(炭酸ガス・Ar-CO<sub>2</sub>パルスマグ用)

高性能銅めっき無しソリッドワイヤ

JIS Z 3312 YGW12 (CO<sub>2</sub>用)

**FAMILIARC™**

# SE-50T

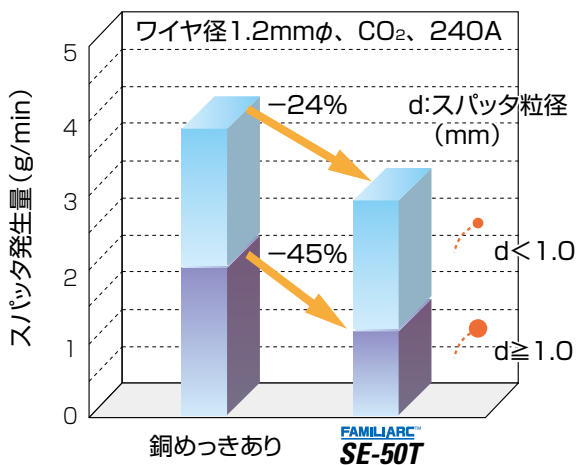
JIS Z 3312 YGW16 (Ar+CO<sub>2</sub>混合ガス用)

**FAMILIARC™**

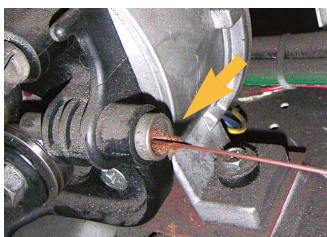
# SE-A50

#### 効果と特長 / Effects & Features

- 1 チップ融着トラブルの低減**  
通電が安定し、送給性に優れるため、チップ融着によるトラブルが低減します。
- 2 安定した溶接品質と高い汎用性**  
アークがソフトで安定し、低スパッタです。薄板で溶落ちが起き難く、適用電流範囲も広いので、汎用性に優れます。
- 3 メンテナンス性の向上**  
銅めっき粉の堆積による送給トラブルが減り、清掃等のメンテナンスが少なくて済みます。
- 4 環境に優しい**  
溶接時にめっき銅によるヒューム発生のない、環境に優しい商品です。



スパッタ発生量のイメージ比較



従来ワイヤでの送給詰まり例

#### 技術と実績 / Technology

- 1 銅めっきに代わり、独自の特殊伸線と表面処理を施しています。**
- 2 発売以来、お客様より高い評価を載っている当社SEシリーズの代表格です。**

溶接法 / Welding Method

FAMILIARC™ SE-50T …CO<sub>2</sub>溶接ソリッドワイヤ  
 FAMILIARC™ SE-A50 …マグ・パルスマグ溶接ソリッドワイヤ

用途と適用例 / Application(Example)

自動車、車輻、電機、鉄骨、橋梁、造船等各種構造物の突合せ、すみ肉、重ねすみ肉の全姿勢溶接

適用鋼種 / Applicable Steel Grades

軟鋼～490MPa級炭素鋼

規格 / Specification

FAMILIARC™ SE-50T …JIS Z 3312 YGW12  
 FAMILIARC™ SE-A50 …JIS Z 3312 YGW16  
 AWS A5.18 ER70S-G 相当

適正電流範囲(A) / Applicable Welding Current(A)

ワイヤ径(mmφ)	FAMILIARC™ SE-50T			FAMILIARC™ SE-A50		
	0.9	1.0	1.2	0.9	1.0	1.2
下向	50～200	50～220	80～280	50～220	50～250	80～300
立向	50～140	50～160	50～180	50～150	50～160	50～180
上向	50～120	50～120	50～140	50～150	50～160	50～180

溶着金属の化学成分と機械的性質の一例 / Chemical Composition, Mechanical Properties of All Weld Metal(Example)

	化学成分(%) / Chemical Composition(%)					機械的性質 / Mechanical Properties			
	C	Si	Mn	P	S	耐力(MPa)	引張強さ(MPa)	伸び(%)	吸収エネルギー(J)
FAMILIARC™ SE-50T	0.07	0.49	1.02	0.008	0.016	430	540	29	110(0℃)
FAMILIARC™ SE-A50	0.06	0.62	1.27	0.010	0.015	460	560	28	120(-20℃)



警告

溶接の際発生するヒュームとガスによって、健康を損なうおそれがあります。排気、換気の実施、呼吸用保護具の着用など適切な予防措置をとってください。アーク光は目や皮膚に有害です。適切なしゃ光保護具を使用してください。感電によって死に至ることがあります。通電部に触れないでください。  
 ワイヤの始末端部などトーチ先端以外のワイヤが、溶接中に母材、ワイヤフィーダなど非絶縁部に接触するとスパークが発生し、火災、熱傷の原因になるので注意してください。

お客様へのご注意とお願い

- ① 本カタログに記載された溶接材料、溶着金属、溶接金属などの諸特性データは、製品の代表的な特性や性能を説明するためのものであり、「規格」の規定事項として明記したものを以外、保証を意味するものではありません。
- ② 実際の溶接構造物における諸性能については、施工物の設計、鋼板の化学成分、施工方法、溶接条件、施工者の技量などの影響がありますのでご注意ください。
- ③ 本カタログ記載の技術情報を誤って使用したことにより生じた損害につきましては、責任を負いかねますので、ご了承ください。

株式会社 神戸製鋼所

溶接事業部門

マーケティングセンター

マーケティング企画室 TEL 03-5739-6321 FAX 03-5739-6958

国内営業部

造船・エネルギー営業室 TEL 03-5739-6322 FAX 03-5739-6958

東日本営業室

(溶接材料) TEL 03-5739-6323 FAX 03-5739-6958

(溶接システム) TEL 03-5739-6325 FAX 03-5739-6958

北海道営業所 TEL 011-261-9334 FAX 011-251-2533

東北営業所 TEL 022-261-8812 FAX 022-261-0762

中日本営業室 TEL 052-584-6075 FAX 052-584-6109

※本製品(役務を含む)は、外国為替及び外国貿易法に定める輸出規制の対象です。輸出には、日本国政府の輸出許可が必要な場合があります。輸出のご予定がある場合には、弊社営業所へお問い合わせ下さい。その際には輸出先や用途をご確認させていただくことがありますので、ご了承下さい。

The products and services represented in this catalog are governed by the export restrictions of the Japanese Foreign Exchange and Foreign Trade Act. A Japanese government issued export permit may be necessary to export outside Japan. If export is intended, kindly consult Kobe Steel, Ltd. Welding Business and/or its sales offices. Please be advised in advance that we reserve the right to confirm the export destination including the nature and/or intended use of our products and services at the said destination.

コベルコ溶接テクノ株式会社

CS推進部CSグループ TEL 0466-20-3000 FAX 0466-20-3010

西日本営業室

(溶接材料) TEL 06-6206-6390 FAX 06-6206-6458

(溶接システム) TEL 06-6206-6423 FAX 06-6206-6458

中国営業所 TEL 082-258-5305 FAX 082-258-5309

四国営業所 TEL 087-823-7444 FAX 087-823-7333

九州営業所 TEL 092-451-6012 FAX 092-473-8238

グローバル推進部 TEL 03-5739-6331～6332 FAX 03-5739-6960